

静岡大学野球部 43 年ぶり快挙の立役者

国立静岡大学が、71 年以来 2 度目となる全国切符をつかみ取った！！

話題は’大学野球’のお話ですが、この『43 年ぶり』という快挙の立役者が、実はドリカムキャンプ出身選手でした！

5 月 24 日、岐阜県で行われた東海地区大学野球春季選手権大会。第 1 試合で中京学院大（岐阜）を延長 10 回タイブレークの末に 6－2 で倒し、続く第 2 試合の皇学館大（三重）も 0－3 で迎えた 3 回裏、本塁打に加え、相手のミスを誘う攻撃で一気に 5 点を奪って逆転。8－4 で競り勝って優勝を飾った。

この大会で『最優秀投手賞』を獲得した森田雄大（もりた ゆうた）投手。森田投手は、ドリカムキャンプが御殿場で開催していた 8 年前から参加し続けてくださっている静岡県立榛原高校出身。現在、静岡大学の 3 年生です。

全国大会出場を決める大事な東海大会の日。

森田投手にとっては、大学生としても大事な教育実習が重なっていました。教育実習の合間に駆けつけての登板。43 年ぶりの全国大会が掛かった試合と、教育実習。両方とも中途半端な気持ちでは向かえないプレッシャーのかかる状況乗り越えての結果は、より価値のある経験です。

まず、森田選手のインタビューからどうぞ。

Q. 高校時代は、ピッチャーを育てることに定評のある鈴木監督の指導を受けていましたが、ピッチャーとしての姿勢など、高校時代に学んだこと、そして大学野球で役にたったと感じることは、なんですか？

A.

・一番学べたことは体の使い方です。



今まで様々な指導者に出会いましたが、初めて耳にするような指導ばかりで最初は戸惑いました。でも、先生の熱意に心が動き「騙されたと思ってやってみよう」と思いました。常に自分に新しい情報を発信してくださいました。

- ・大学野球で役にたったと思う事は、メンタル（マウンドでの考え方）です。ピンチをピンチと思わないで、「ここで抑えたら逆にこっちの流れになる！」「ここで抑えたらヒーローだ！」や、味方がエラーした時に「野手には守ってもらっているからエラーは仕方がない！」など、直ぐにプラス思考で考えられるようになったことです。

Q. 今回はその教育実習の合間に駆けつけての登板。両方とても大切なことですが、どう切り替えて臨んだかを聞かせて下さい。また、この大会を通して、自分が成長したと思えることはありますか？

A.

- ・無理に切り替えようとはしませんでした。逆に「ここで活躍して、実習先の子供達や担当の先生、同じ実習生のみんなにいい報告ができるようにしよう！」と思いました。

また実習中は練習がほとんど出来ませんでした。が、「肩を休める良い機会だ」と思ってあまり気にしないようにしました。

- ・成長できたことは、東海、そして全国といった舞台を経験できたことで、自分の投球に自信が持てたことです。

静岡大学野球部3年
森田雄大

森田投手、ありがとうございました。

「騙されたと思ってやってみる」「無理に切り替えようとしない」。その状況にぶつかっていくのではなく、しなやかに受け入れていく考え方、素晴らしいですね。

続いて、恩師である静岡県立榛原高校野球部元監督（現浜松商業高校野球部監督）鈴木祥充監督に、高校生のころの森田投手についてお聞きしました。

Q. 鈴木監督は、プロのピッチャーを輩出されていますが、森田投手も高校時代から県下では注目ピッチャーだったと聞いています。高校時代の森田投手は、先生から観て、優れていた所、目立っていた所があれば教えてください。

A. まず、優れていたところは、

1. 身体全身を使って瞬発力を感じる投球。そして、捕手のミットを見続けなくても、コントロール良く投げられることを証明した。

2. 打者との賭け引きに長けている。狙い球を絞らせない投球。

3. 2に関連し絶妙な牽制で、良くランナーをアウトにした。

4. 自宅学習をしていないふりをしていたが、毎日キッチリ勉強もしていた努力家。

次に、目立っていたところは、

1. ビッグマウス!?(笑) でも、目標を常に口に出し、有言実行していた。



2. 高校時代は身体の線は細かったけど、投げるボールとのギャップが大きかった。

ということでしょうか。

卒業後、高校時代に学んだことを生かして、成長していってくれることは、指導者としてとても嬉しく、ありがたいことです。

これからも、ますます成長、進化していってくれることを願っています。

静岡県立榛原高校野球部元監督

(現浜松商業高校野球部監督)

鈴木祥充

鈴木監督、ありがとうございました。

高校時代に、技術、考え方の基本を素直に受け入れ、きちんと学び、吸収していったことで、環境が変わってもそれを当たり前実践できる力が身に付くのですね。

ビッグマウス・・・、本田圭佑選手みたいだったのでしょうか？

森田投手が、今、どんなことをイメージし、言葉にしているのか、気になりますね（^^）

森田投手、おめでとうございます！

ますますのご活躍に期待し、夢実現に力強く向かって行ってください。